

平成24年度 四街道市青少年問題協議会会議録

日時 平成24年5月16日(水) 10:00~11:35

場所 市役所 こども保育課2階会議室

出席委員 佐渡会長、森本委員、大津賀委員(代理 生活安全課 根本課長)、
臼田委員、青木委員、小池委員、山崎委員、北野委員、伊東委員、
今井委員、岡本委員

出席職員 實川部長、三上所長、久留戸課長、金親主幹、廣田副主幹、移川主事

1. 開会

2. 辞令交付

委員紹介 青少年問題協議会委員の紹介

3. 会長挨拶

職員紹介 事務局職員の紹介

審議前の
承諾事項： 本会議は、公開とする。
傍聴人無しの確認。
議事録に発言者の氏名を明記する。
議事録署名人を臼田委員、青木委員とする。

4. 副会長の
選出について

会長 副会長の選出について、四街道市青少年問題協議会設置条例第3条第5項に、「協議会に副会長を1人おき、委員の互選によってこれを定める」となっておりますが、いかがいたしましょうか。事務局に腹案はありますか。

事務局 慣例により、本日、別の公務でご欠席されておりますが、教育委員長の花井委員にお願いしたいと考えております。

会長 只今の教育委員長の花井委員という案でよろしいでしょうか。

委員 異議なし。

会長 それでは副会長は 花井委員にお願いしたいと思います。

5. 小委員会
委員の選出について

会長 続いて、青少年問題協議会小委員会委員の選出について説明をお願いします。

事務局 本協議会には、青少年健全育成推進大会表彰者や宣言文等の決定を行

っていただくために小委員会を設置し事務を進めていただいておりますので、小委員会委員の選出をお願いしたいと思います。
委員につきましては、例年 社会教育委員長、青少年補導委員連絡協議会長、青少年相談員連絡協議会長、PTA連絡協議会長、子ども会育成連合会長、体育協会代表者、婦人会代表者の7名をお願いしております。先の6名は引き続きお願いし、婦人会については今年度委員の選出がなくなりましたので、小委員会委員の男女比を考え、民生委員・児童委員協議会代表者の方をお願いしたいと考えております。

会 長 事務局から説明のあった、7団体の委員をお願いしてよろしいでしょうか。

委 員 異議なし。

会 長 それでは7名の方に小委員会の委員をお願いします。

6. 報告事項 会 長

(1)平成23年度青少年関係事業報告、(2)平成24年度青少年関係事業計画について一括して説明願います。

事務局 ※ 会議資料に沿って平成23年度青少年関係事業を報告。
続いて、平成24年度青少年関係事業計画を説明。

会 長 ただいまの報告2件について、ご質問等ありましたらお願いします。

委 員 意見なし。

会 長 特にないようですので、報告事項については以上とさせていただきます。議題に移ります。

7. 議 題 会 長

(1)青少年育成センター事業について、事務局説明願います。

事務局
(センター)

※ 会議資料に沿って説明、下記主要部分のみ抜粋

【報告】

- 平成23年度の相談件数は、電話相談・来所相談あわせて180件
相談件数は、前年度比で19%増加
内容は、学習に関する事や交友関係に関する事が上位を占めている
- 街頭補導活動は、年間212回行い、前年度比40回の増加
補導した青少年の数は減少している
喫煙やタバコの所持、自転車の乗車マナーについて声かけをした例が、上位を占めている
- 昨年度、防犯上の視点から不審者に関する情報を19件配信

【審議事項】

24年度の活動方針及び活動計画について

- 今年度は、第7期補導委員の委嘱年度となり、75名の補導委員の委嘱を行う
- 街頭補導の際に配布する啓発物資を新調する
- センター職員による学校訪問の回数を増やす
- 健全育成看板(3年毎に実施)の書き換えを秋頃実施
- センターの2階部分を青少年にオープンスペースとして開放
- 小中生徒指導担当者会議の回数を1回増やし、学期に1回の情報交換とする

会 長 只今の事務局の説明について質問等ございますか。

岡本委員 育成センターとの関わりについてですが、民生主任児童委員との

	情報交換会がありますが、この資料には記載しないのでしょうか。
事務局	育成センター主催事業ではないため、記載しませんでした。次年度の資料作成の参考意見とさせていただきます。
会 長	他にご質問ご意見はありますか。 補導委員であります青木委員はいかがでしょうか。
青木委員	センターの指導を受けながら、今年度は学校の校外指導部と密に連携を取り、補導活動を行いたいと思っています。
会 長	この後、8. その他の時間を取りますので、是非団体間での意見交換をお願いします。 他に意見もないようですので、次に事務局から第34回青少年健全育成推進大会の実施について説明をお願いします。
事務局	※ 会議資料に沿って説明、下記主要部分のみ抜粋 (ア) 今年度、印旛郡市民体育大会の開会式が第1週の土曜日に文化センターで開催されるため、青少年健全育成推進大会の日程を1週ずらし、7月14日に開催する (イ) 青少年健全育成功労者表彰については、昨年度2月に開催した小委員会で整備を行い、今年度から適用 (ウ) 少年の主張について、本年度の該当校は四街道小学校、南小学校、四街道西中学校、四街道北中学校、千葉敬愛高等学校、県立千葉盲学校の6校 (エ) 記念講演について、昨年度の小委員会で、講師に作家であり保護司の大沼えり子氏を迎え、「～東日本大震災を乗り越えて～いのちをつなぐ言葉の力」という演題で、開催することに決定 (オ) 青少年健全育成キャンペーン ④b) 啓発活動について、青少年補導委員は県の大会と日程が重複してしまい、参加人数の確保が難しいため、今年度に限り駅前では行わず、少人数で文化センター付近を回る予定
会 長	只今の事務局の説明についてご質問、ご意見等ございますか。
青木委員	補足になりますが、啓発活動については、大会開催日程を1週ずらした為、県の補導委員連絡協議会総会大会とかぶってしまい、総会では表彰を受ける関係もあり、補導委員が二手に分かれてそれぞれに参加することになります。また、今年度委嘱の年で、新しく補導委員になられた方々の参加可否が不明確なこともあり、現時点では参加人数が未定となっています。
会 長	他には何かございますか。
今井委員	育成センターの話に戻りますが、巡回をしている報告がありました。四街道駅前にはゲームセンターもありますし、中学生の特に女の子が座り込んでタバコを吸っている姿が目につきます。私も何回か注意をしましたが、この件は把握していますか。
事務局	それは何時頃でしょうか。
今井委員	夕暮れ時の5～6時頃です。他には、本屋やコンビニでの立読みの態がとても酷いです。お店側も注意がしづらいようですが、他のお客にはとても迷惑だと思います。こちらは高校生が多いようです。駅周辺に限ったことではないと思いますが、是非時間帯を分けて巡回していただけたらと思います。

事務局
(センター)

貴重なご意見ありがとうございます。
夕暮れの時間帯のパトロールについては、現状では補導委員の委嘱が5月末になりますので、それまでは少人数での街頭補導になってしまいます。委嘱後は、教職員やPTAの方にもご協力いただき大人数での街頭補導対応が出来ると思います。場所については、本屋やコンビニの店長さんとお話をさせていただいていたこともありますので、新しく委嘱する補導委員にもその点を含めた補導のあり方についてお話をしていきたいと思います。また、ご助言いただいたところも含めて対応していきたいと思います。

事務局
(所長)

付け加えまして、補導に関してですが、「〇〇で喫煙をしている中学生がいる」などの情報が育成センターに入りましたら、職員が随時パトロールを行っております。

白田委員

校長会に中学校長も参加していますので、放課後の生活についての指導も徹底するように連絡いたします。

会 長

夏になると、中高生が夜遅くまで活動する姿が目立ちます。ヨーカドーの前の都市広場には高校生が大勢集まっているようです。PTA会長の山崎委員、いかがですか。

山崎委員

ヨーカドーの駐車場でバイクを走らせている姿は良く見かけました。

会 長

そういった問題もあったので、四街道警察署にもご協力をいただいておりますが、状況報告などありましたら是非お願いします。

根本課長

季節が良くなると、小中学生が深夜活動して通報も増えます。駅前周辺に限らず、住宅街の公園で、夏は特にロケット花火を上げるなどで住民から苦情の110番が良く寄せられています。警察官として職務ですので、パトロールや110番を受けた際は現場に行行って少年補導という形で対応しています。実際の少年補導の件数は、四街道管内で1～4月に168件ありました。前年に比べると+6件です。同じ日に2回補導される少年もおり、それはカウントされていませんので、若干増えるかもしれません。印象としては、昨年に比べれば、少年が集まって騒ぐという行為は、少なくなっている気がします。補導の内容としては、深夜徘徊、喫煙、タバコの所持がほとんどです。タバコに関しては、未成年は購入出来ないことになっていますので、入手方法等も聴取しています。

会 長

これ以降の情報交換等については、8. その他で時間を取りたいと思います。それでは、第34回四街道市青少年健全育成推進大会については事務局より説明がありました内容で推進大会の準備を進めて参りたいと思いますので、今年も是非ともご協力をよろしくお願いいたします。

8. その他
会 長

それでは、8. その他に移りますが、事務局から何かございますか。

事務局

特にありません。

会 長

委員の皆様は何かございますか。その他ですので何でも結構です。四街道警察署より、只今1～4月の状況について説明がありましたが、他に青少年の問題行動等で何かありませんか。もし、お気づきの点があれば、情報をいただくと助かります。

根本課長

参考になりますが、千代田中学校に県警からスクールサポーターを配置し、先生と協力して生徒指導を行っております。期間については、約

1年を予定しています。
他には、四街道管内ではここ半年幸いなことに、中高生が事件を起こす等の話は特にありません。引き続き、少年補導及び皆さんと協力した非行防止活動、健全育成活動を行って参りたいと考えております。

会 長

ありがとうございました。
青少年相談員連絡協会長の小池委員、いかがですか。

小池委員

資料でいただいたアンケート集計結果ですが、これをどのように今後
に生かしていくかについては、事務局の説明をいただけますか。

会 長

アンケートは小委員会でも配布する等しているようですが、事務局から、アンケートについて説明をお願いします。

事務局

では、アンケートをご覧ください。設問1の大会参加者は、初めてが4割です。この比率はほぼ例年変わりません。次に設問の2ですが、参加のきっかけは所属団体からの依頼が7割強で、これも例年変わりません。もう少し一般市民に参加いただきたいところですが、記念講演や少年の主張に魅力がないと難しい状況です。昨年の参加者は890人ですので、ホールはある程度埋まっていますが、まだ入る余裕がありますので、一般の参加を増やす工夫が必要だと考えています。設問3の時間については、適当がほとんどです。当初の大会内容より少年の主張を加えたり、中身を充実させ、挨拶等はなるべく短くする工夫はしております。日程としては現状維持でよろしいかと思えます。設問4の推進大会の内容は、アンケートの回答方法にもよりますが、設問5の講演内容、設問6の少年の主張を見ますと8割程良かったの回答ですので、講演や少年の主張以外の部分に原因があり、良かったの回答が7割弱になっているものと思われます。メインの行事には、支持をいただいているので、よろしいかと思えます。設問7の不満の意見に関しては、全体的に見て少数意見になりますが、内容によって改善して参りたいと思っております。続いて、設問8の健全育成で期待することは、各団体の個別の取り組みに、市民の意見として生かしていただきたいと思えます。設問9の大会に望むことは、続けることが大事だとか、アピールをすべき等意見があり、やはり一般の参加を増やすことが課題なのだと思います。設問10の子育てをしていく中で困ったことについては、社会教育課の家庭教育事業等に生かすためにアンケートを取っています。その他意見については、講演会を含め自由な意見がありますので、各関係部署にもアンケートを配布し、参考にさせていただいています。

会 長

いつもお話ししますが、大会会場に来られた方には評価をいただいています。その方が地域や所属団体に持ち帰り、いかに実践していくかがとても大事で期待していることです。この大会をきっかけに、実践活動が地域や団体に広く波及することが、本来の目的だと思います。それでは他に、北野委員はいかがでしょう。

北野委員

それでは、子ども会の状況を少しお話しさせていただきます。まず、年々会員が減ってきているということと、子ども達がスポーツ活動や塾、習い事で忙しいことは分かるのですが、中心となる5、6年生が少なくなってきたということ、後は、親の意識として、子ども会の必要性が分かってもらえないということがあります。ただ、ありがたいことに市子ども会育成連合会の活動として、ブロック会というものを学校の教室をお借りして7箇所で行わせていただいています。大日小学校長の白田委員も居られますが、大日小学校は教頭先生から最初にお声掛けいただいて、平日に学校の施設を使用させてもらい、教頭先生同席の下で子ども会の現状についてお話させても

らうことで、学校とも良い情報交換の場となっています。ここがきっかけで、他の小学校にも広がり、大変感謝しているところです。子ども会は異年齢集団という特徴があり、スポーツももちろん異年齢ですが、こちらは技術が伴わないとまらないものであり、それに比べ、子ども会は遊びを中心にして活動していますので、社会性や協調性を育む団体になります。是非地域で子ども会が活動しておりましたら、応援をお願いします。

会長

大きな区や自治会でも、子ども会が解散してしまった事例は私も伺っています。子ども会の育成については、何らかの手立てが必要な時期だと思えます。ただ、区、自治会自体も加入率が低下してきています。しかし、3.11の東日本大震災もあり、地域の絆や縦割りの関係がとても重要だと改めて感じるところです。伊東委員はいかがですか。

伊東委員

私は市の青パトに乗ってパトロール隊員として活動していますが、各自治会の温度差を感じます。ある地区は夕方徒歩でパトロールをする、防犯活動、災害対策等が非常に良く出来ていますが、ある地区では、そういったことにあまり関心がない、会員になってくれない、活動に参加しないところもあります。ですので、朝の挨拶活動なども何も知らないおじさんに声を掛けられると児童は困ってしまうのです。そこで、きちんと腕章をするなどきちんと団体として活動している人たちが声掛けをして見守りをすれば、ずっと効果があがると思えます。現在は、信号を待つ時は横断歩道の線より前へ出てはいけないという指導を徹底しています。

会長

地域がしっかりして、家庭では親がしっかりしないといけないですが、大人の問題の方が大きいですね。

今井委員

子ども会の状況を伺いましたが、親が勤めている方が多い為、役員回避の為に辞めてしまう事例が多いようです。また、人任せの傾向もあり、私も長い間区長を務め、子ども会の指導もしていましたが「おじいさん、おばあさんしっかりしてください」と我々の責任にされたこともありました。人に任せておいてそれはないだろうというところが正直な気持ちです。四街道1区では昔100人位子どもがいましたが、今は22、3人程のしかいません。育成者の間でも「あなたはパートだからいつでも出られるけど、私はフルタイム労働だから出られない」という諍い話も出ていと聞きます。そのため、協力者もどんどん減っています。長年学校にも、学校が主催になり、子ども会対抗の事業を開催して欲しいとお願ひしています。しかし、子ども会がないところもあるため、それもままなりません。皆さんご苦労されていると思いますが、側面から見ていた身として、ご意見させていただきました。私は社会福祉協議会副会長を務めています。地区社協にもPTA会長や校長先生を委員に入れております。また、こどもルームも14ヶ所開設しています。このように、いろいろな所と連携を取って活動していることを知っていただければと思います。

白田委員

学校の話が出ましたので、よろしいでしょうか。学校として今一番神経を使っているところは、通学路の安全の確保についてです。幅広い意味で青少年の健全育成を捉えますと、子どもの命のため、安全を確保することが大事だと思います。登下校の通学路を点検していますが、ガードレールがなく歩道が狭い道は、低学年の児童が歩くとどうしてもはみ出てしまいます。そういった危険については、地域の方の通報が非常に早いです。通報を受け、職員はすぐに見に行きますが、全ての通学路に配置できる状況ではないため、要所

要所に配置しております。先日から集団登校の児童に車が突っ込む等の事件が多々ありますので、学校はとても神経を使っています。本日はいろいろな団体の方々の方が居られますので、地域での見守りとして、是非通学路の登下校の見守りもしていただき、何かありましたら学校にご連絡いただきたいと思います。

会 長

通学路の安全対策については、地域や学校で見守っていただくことが大切だと思います。しかし、ニュースで流れていた事件では、集団登校に親が付いていた所に車が突っ込んできましたので、そういった部分では、市の道路管理や交通安全対策の課題になりますので、力を入れて取り組みたいと思います。

青木委員

学校も、自治会の区長にきちんとお話しし、朝見守りに協力していただく等お願いした方が良くと思います。遠慮をせず、お願いしたり、されたりするべきです。区長が集まる機会に朝何時～何時まで、交代で良いので、地域の人を出してくださいとお願いしていただければ、お受けします。区長はそのために集まっているのですから。また、補導委員や育成センターに言っていいただければ、何名か出しますので、分散して見守りができると思います。協力体制という話はしますが、皆遠慮をして言えない状況だと思います。ですので、会議等の席で言っていいただければ、区長自身が現場へ出向くのではなく、区長から地域の活動できる方へお願いしてもらい、役割分担をってもらうという流れにできますので、そのようにされてはいかがでしょうか。

白田委員

P T Aの校外指導部の方はとても熱心に取り組んでくださいますが、皆さんお忙しいので、とても毎日という訳にはいきません。私も出来るだけ、評議委員の会や地域支援コーディネーターの会議等ではお願いしています。

青木委員

役員の方だけでなく、地域の方を巻き込んで活動できると良いと思います。

岡本委員

私は千代田中学区に住んでいますが、三校みんなで子育ての会というものを5年程やっています。地域の方が登下校の際は見守っていて、私たち民生委員も学期の初め1週間位は登校の見守りに協力しています。先日総会もありましたが、皆さんとても協力して活動しています。他の学校でも是非立ち上げてみてはと思います。

北野委員

私も千代田中学校区ですが、それぞれの自治会で子どもたちの帰宅時間に合わせ、地域のご年配の方がボランティアで5～6名集まり徒歩で地区内を回っています。最初は5丁目だけでしたが、今では全体に広がっています。年度の初めに協力依頼の回覧が回り、そこに名前を記入し、自治会が予定を調整する形になります。子どもたちは帰宅時間に会うと、大きな声で挨拶をしています。学校の指導もあるのだと思いますが、「こんにちは」や「ありがとう」と言われると、活動している方はとても嬉しいです。また、子どもの安全の部分では、活動しているというアピールや啓発になり、不審者も減るのではないかと思います。

会 長

三校みんなで子育ての会は、どこからスタートしたのでしょうか。

實川部長

たまたま南小が建替えの工事があり、八木原小に1年近く間借りをすることになったことがきっかけです。当時南小の校長を務めておりましたが、こういった状況だからこそ、南小と八木原小と千代田中で三校一緒に安全対策や挨拶運動を行ってほしいと三校の校長とP T A会長が地域の方へお願いする形で組織を作りました。学校が本部を担ってしまうと、先生や役員が変わってしまい長続きしない傾向があるた

め、徐々に地域主体に移行して行きました。地域の方は長く継続して活動していますので、安定して組織が続いている状況です。

会 長 他の中学校区では、そういった動きはないのでしょうか。

實川部長 学区の事情もあり、小学校から進級する中学校が違ったり、自治会も分かれている場合は同じ市内であっても子どもの数や自治会の在り方問題で全て同じような形には行かないようです。千代田中学校区はたまたま学校も近く、地域の盛り上がりもありましたので上手く合致したのだと思います。また、学区内に高齢の方で非常に学校に協力的な方が数多くいましたので助かったこともあります。

会 長 千代田中学校区は、恵まれていて、支援してくださる方がたくさんいたということですね。

今井委員 今、各学校には支援推進委員がいると聞きましたが。

實川部長 市の施策の1つで、学校支援地域本部事業があります。内容は、地域の方に出来るだけ学校に来ていただき、学校を支援していただくものです。安全面はもちろんのこと、授業にも加わっていただくこともあります。また、環境美化の面でも応援していただいています。教員が子どもと向き合う時間をしっかり持つことが出来るように、ご協力をいただいております、17校共かなり組織的になってきており、良い傾向だと感心しています。

会 長 会議が始まり、1時間半が過ぎたところですが、皆様にはとても熱心にご意見をくださり、ありがとうございました。他にまだご意見等はございますでしょうか。

委 員 ありません。

9. 閉会

会 長 それでは、本日は長時間に亘りご協力をいただきましてありがとうございます。今後ともよろしく願い申し上げます。以上で青少年問題協議会を閉会いたします。